

報道関係者各位
プレスリリース

): 本件リリースは、2社より同時刻に配信しています
ので、重ねてお受け取りの際はご容赦ください。

2007年4月25日
博報堂DYグループ i-ビジネスセンター
株式会社 IT DeSign

**博報堂DYグループ i-ビジネスセンター、株式会社 IT DeSign が
共同制作商品「ムービーQR™」を利用した新しいバイラル・マーケティングを展開
～「ムービーQR™」は両社より5月からサービス提供開始～**

博報堂DYグループ i-ビジネスセンターと、株式会社 IT DeSign では、この度、共同制作した「ムービーQR™」と、それを使った「新しい広告手法」を開発しましたのでご紹介いたします。

ケータイ(携帯)電話の普及・発展に伴い、興味・関心を持った瞬間に商品・サービス購入することにつながるため、クライアント企業の間ではあらゆるメディアからケータイに誘引しようという動きが強まっています。中でも、QRコード®は欠くことのできない存在となりつつあります。特に最近では、生活者への興味・関心喚起のために街頭でも大きなQRコード®が出現したり、QRコード®内に画像を埋め込むなど、様々な方策が講じられています。

こうした状況に対応するため、博報堂DYグループ i-ビジネスセンター(東京都港区)と株式会社 IT DeSign(東京都墨田区)は、新たにケータイへ生活者を誘引する手段としてIT DeSign社の「デザインQR®」*をさらに発展させた「ムービーQR™」を、共同で制作いたしました。

「ムービーQR™」は、QRコード内に描かれた人物が話し出したり、画像が動き出したりすることが大きな特長です。静止画であるQRコード®より、単体での視覚的な注目度が高まるだけでなく、動画ならではの表情や仕草など動きを取り入れることが可能になり、従来よりもユーザーに効果的な訴求ができるようになりました。読み取りについても、通常のQRコード®と同じようにカメラ付携帯電話で読み取ることができます。

「ムービーQR™」の活用によって、クライアント企業が実施する「ケータイ活用型の広告キャンペーン」や「バイラルCM*」といった新たな広告手法の展開にも大きな可能性が広がることが期待できます。

なお、「ムービーQR™」及びこれに付随する広告サービスは、2007年5月21日より、博報堂DYグループ i-ビジネスセンターと株式会社 IT DeSignの両社から販売開始の予定です。サービス概要・料金など詳細の情報は改めてアナウンスさせていただきます。

また、今回制作された「ムービーQR™」は、NTT レゾナント株式会社(東京都千代田区)の運営するサイト上のバイラルCM内で既に試験的に導入されており、動画投稿サイトでもそのバイラルCMとともに、これまでにない「新しい広告手法」ということで、話題を呼んでいます。

*「ムービーQR™」導入例： NTTレゾナント株式会社 「アニメフルチャンネル」バイラルCM

URL : <http://www.kung-fu-jk.jp/>

↓実際には埋め込まれた人物がしゃべります。



*「デザイン QR®」 <http://d-qr.net/>

デザイン QR は、IT DeSign 社の独自技術(特許出願中)で、QR コードにアイキャッチとなる画像を入れ、ケータイサイトのアクセスアップやブランドアップ等モバイル向け販促ツールとして活用されています。主に大手企業での実績が多数あり、オリジナルの QR コードとして若い世代には人気の高い QR コードです。

*「バイラル CM」

主にインターネット上で口コミによって広がるように制作された CM のことで、イギリスが発祥の地と言われています。バイラル(Viral)とはウイルス(Virus)の形容詞で、「ウイルスのように増殖する」という意味。つまりバイラルCMとは、インターネット上の口コミにより、伝染病のように一気に広がることを目的としたネット限定CMのことです。

注1) : 「QR コード®」は(株)デンソーウェーブの登録商標です。「デザイン QR®」は(株)IT DeSign の登録商標です。

注2) : 「携帯電話」を、日常に溶け込んだ情報端末としての意味を重視して指し示す場合、

特に「ケータイ」という名称で言及しています。

「博報堂DYグループ・i-ビジネスセンター」について

博報堂DYグループの事業会社4社(博報堂DYメディアパートナーズ、博報堂、大広、読売広告社)が2006年2月に共同で設置した、デジタルメディア環境における次世代コミュニケーション開発をグループ横断で推進するための組織です。

「株式会社 IT DeSign」について

オリジナルのQRコード「デザインQR」や2次元コードに関する企画、開発、販売を主たる事業内容としているベンチャー企業です。その他、ソフトウェアやシステム開発を手がけており、オンリーワンのITサービスを提供しています。

【本件に関するお問い合わせ先】

(ニュースリリースの内容に関するお問合せ)

博報堂DYメディアパートナーズ 広報グループ 加藤 (TEL. 03-6218-9175)

(技術に関するお問合せ)

IT DeSign 広報 坂橋 (TEL. 03-3625-1020)